



カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目															
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		
18		【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	予定：ISO14001、エコアクション21などの環境マネジメント規格で当社に合ったものを精査し取得			3.9			6	7						12	13.3	14	
19		【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	予定：環境への取り組みを公開する														12.6		
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	予定：太陽光パネルの設置と利用 クリーン電力の使用に努める							7.2								13	
21		【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	認証製品（森林、パーム油、ゴム、コーヒーなどプランテーションにより生産される原材料、天然水産物および養殖水産物）を利用している														12.2	13	14
22		【汚職・贈収賄防止】 ・ 汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	汚職、贈収賄禁止などを含む行動基盤を整備し社内周知している																
23		【公正な競争】 ・ 不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	不正競争行為を含む行動規範を整備し社内周知している																
24	公正な事業慣行	【知的財産保護】 ・ 知的財産の保護に取り組んでいる	基本	ロジック、アウトドアスポーツプログラムのノウハウを社員と共有し質の良いサービスを提供し続ける								8.2 8.3	9							
25		【個人情報保護】 ・ 個人情報を適切に管理している	基本	顧客情報などの持ち出しを禁止し社内徹底する。セキュリティの高いシステムにて情報を管理する																
26		【紛争鉱物】 ・ 紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	紛争鉱物に関する情報を認識し、紛争鉱物を購入しないよう取り組む																
27		【サプライチェーン管理】 ・ サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	仕入れ先などとの対話を通じ、商品の情報を確認すると同時に、人権侵害の防止や自然環境への影響、倫理的な対応について認識を共有する。					5			8			10			12	13	14
28		【製品・サービスの安全性】 ・ 製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	旅館業法、食品衛生法等に基づくサービス提供のための安全の取り決め、仕組みを構築している			3.9												12.4	
29	製品・サービス	【品質保証】 ・ 品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	館内の清掃、ダイニングでのサービスなどのマニュアル、チェックリスト、予約クレーム対応など品質を保証する仕組みを構築している。									9							
30		【環境配慮】 ・ 環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	予定：宿泊サービスにおける使い捨てプラスチックの削減に取り組んでいる（使い捨て歯ブラシの提供を中止し、その取り組みの趣旨を顧客に理解してもらうため、明文化する。 地域経済が観光によって成り立っている土地柄を理解し、更なる集客のために地域の数団体と共同体をつくり、観光の発展および地域の雇用創出に取り組んでいる。（乗鞍BASEの運営）							6							12	13	14
31		【社会課題解決】 ・ 社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	地域経済が観光によって成り立っている土地柄を理解し、更なる集客のために地域の数団体と共同体をつくり、観光の発展および地域の雇用創出に取り組んでいる。（乗鞍BASEの運営）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14			
32	社会 貢 献・ 地域 貢献	【地域への配慮】 ・ 自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	地域の町会、観光協会などに加入し、対話に基づく事業の地域への影響の把握を行い、改善に努めている。					4					9		11	12		14		
33		【社会貢献活動】 ・ 寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	地域の保育園、老人ホームにサンタクロースの派遣および、クリスマス会の参加を行なっている					4								11			14	
34		【地域資源】 ・ 地域資源を積極的に利用（地産地産、地産外産）している	チャレンジ	食材に地産食材を加えている。印刷会社など地元の会社に発注している。										8	9		11	12	13		
35	組織 体制	【内部管理体制】 ・ 経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	経営のビジョンを明文化して、社員に説明、共有している										8	9						
36		【法令遵守】 ・ 法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	経営者がコンプライアンスの重要性を持ち、運営の各エリアにおいてその実践に務め見本を示している（税法、旅館業法、食品衛生法、国立公園法 等々）																	
37		【組織体制】 ・ 企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	CSRに対し従業員が提案できる（実践）場を定例のミーティングに加えている。																	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	自社におけるステークホルダーが誰かを認識した上で、ステークホルダーとの関係構築を通し、企業理念に基づき、求められるニーズへの積極的な対応に努める																	
39		【リスクマネジメント】 ・ リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	予定：リスクマップを作成し適切な対策を講じる																	
40		【社会的責任】 ・ CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	予定：CSR方針の策定																	
41		【事業継続】 ・ 事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	予定：事業継続計画（BCP）の策定											9		11			13 13.1	
42	【事業承継】 ・ 事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	後継者候補の育成に取り組んでいる											8	9						

上記以外で設定した取組項目